# 岩出市立小中学校「コミスク」通信

令和5年度第4号(通算14号) 令和5年8月29日 岩出市教育委員会

34日間の夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。この夏の酷暑は体にこたえるものでした。まだまだ残暑が続くと思いますので、体調管理に気を付けて下さい。8月22日の研修会には、たくさんご参加いただきありがとうございました。

## 「岩出市コミュニティスクール研修会」

今年度の研修会は、例年の和歌山県CSマイスターによる講義とワークショップから趣向を変えて、コミュニティスクール推進の重要な取組である「熟議」に焦点を当て、橋本市家庭教育支援チーム「HES TIA」(ヘスティア)のメンバーにご協力いただき、「子育て」をテーマとした「熟議」に取り組みました。また、参加者も従来の管理職と学校運営協議会の代表から、一般教職員と学校運営協議会・学校支援ボランティアを参加対象としました。当日は、学校から24名と地域から18名の総数42名の出席がありました。当日の研修の様子を写真で紹介します。



HESTIA 松本さん・槙野さん 全体の進行・ファシリテーター役



アイスブレーキング「アドジャン」出した指の数を足してエピソードトーク



地域の子どもたちの良いところと気に なるところを付箋に記入(KJ法)



大人ができることを考え全体を構造化



8グループ各2分で発表



発表時の全景

今回の「熟議」の内容や参加者の皆さんへのアンケートは、後日まとめて各学校へお届けします。 また、今回の「熟議」のやり方に習って、今後の学校運営協議会の場でそれぞれの学校の課題や地域の 課題を出し合い、協働してどう取り組むかを話し合ってみてください。

### 橋本市家庭教育支援チーム「HESTIA」とは?

地域と行政がともに子育ての支援を行うことを目的に、2008年から活動を始めました。主な活動としては、子どもから大人まで気軽に参加できるイベントの企画・運営、子育てに関わる全ての人を対象にした「リフレッシュ講座」、親子で一緒に手作りを楽しむ「わいわい講座」、子育ての悩みを出し合う「語り合い講座」、読み聞かせや本の紹介を行う「絵本講座」、個別相談等があります。また、家庭教育情報誌「げんきっこ family」の発行、子育て情報のポスティング、Instagram を使った情報発信も行っています。

#### 「家庭教育支援チーム」とは?

身近な地域で、家庭訪問や個別相談等により保護者の子育てや家庭教育に関する相談に乗ったり、親子で参加する様々な活動や講座等の学習機会、地域の情報などを提供したりします。学校や地域、教育委員会等の行政機関や福祉関係機関と連携しながら、全ての保護者の子育てや家庭教育をサポートします。

「きのくにコミュニティスクール」の仕組みを活かした、家庭と地域・学校をつなぐ取組の一つで、和歌山県教育委員会ではその立ち上げを推進しています。令和5年6月15日現在、全国には414チーム、和歌山内には10チームの登録があり活動しています。県内10チームはその活動のために、文部科学省補助事業や厚生労働省事業として財源確保をしているのが6チーム、文部科学省補助事業に地方自治体も支出しているのが1チーム、地方自治体の事業と寄付で賄っているのが1チーム、公的な補助無しに自主的に運営しているのが2チームとなっています。

#### 第2回きのくにコミュニティスクール推進協議会 協議概要

6月8日に開催された協議会では、報告事項「当事者意識をもち、ふるさとの未来を託せる子供を育てるため、それぞれの立場でどのようなことができるか、あるいはできそうか。」、協議事項「(1)それぞれの立場から求める校長像と、そのために必要な行政の支援について」「(2)学校運営協議会の活性化について」について、委員から多くの意見が出されました。その概要のまとめが掲載されていますので、右のQRコードから覗いてみてください。



## 【開催案内】



参加申込は締め切りました

#### 令和5年度

和歌山県訪問型家庭教育支援推進事業特別講演会

開催日時 令和5年9月10日(日)

10:30~12:00

会 場 和歌山県立情報交流センター

Big • U 研修室4

講 演 「令和の日本型学校教育」を推進

するための家庭教育支援について ~ すべての子供たちの可能性を

引き出し、高めるために ~

講師湯浅町立湯浅中学校長

川口 厚之 氏

定 員 40名

参加申込は9月4日まで